



## gpi用ビジネス・インテリジェンス(BI)

BI製品の一つとしてgpiプロジェクトの企画立案から実現・プロモーションまでをカバーする分析ツールをご紹介します。

### gpi用BIの強み

gpiプロジェクト化の判断を支援します。

ライブまでの優先順位付けができます。

SWIFT gpi送金のための新規コルレス先が見つかります。

有利なルートが見つかります。

競合との比較ができます。

### SWIFT global payments innovation

SWIFTgpiは外国送金のスピード、透明性の向上と最終受取人までの追跡を可能にする革新的な取り組みです。日々数十万件の国際送金がgpiによって実施され、この新たな標準が参加銀行とその取引企業に大きなメリットを提供しています。

### SWIFT Business Intelligence

SWIFTのビジネス・インテリジェンス製品は独自の分析によってgpiの浸透をサポートします。このツールによって、貴行のコルレス先との取引の透明性強化、件数・金額・通貨といった切り口で国別、決済ルート、取り扱いシェアを分析でき、gpi活用への業務判断とライブ化に向けての優先順位付けを支援します。

### gpi展開のためのビジネス・インテリジェンス製品活用例と対応サービス

プロジェクト開始	Watchにより、SWIFT gpiの導入効果と優先順位付けの分析ができます。		
海外送金の状況把握とgpiの適用可能性を分析します。	Watch Banking Premium (P)	最終受取人までの決済フロー分析 (S)	
企業取引の分析	企業取引用ダッシュボード (S)		
ライブまでの展開	Watchによりgpi送金のルート発掘と外国送金指図の品質向上を図ります。		
SWIFT gpiによる送金の開始	Watch製品群でSWIFT gpiを抽出できます。(P)	日々のモニターをします。(S)	月次で進捗をモニターします。(S)
外国送金指図のgpi関連品質をモニター	Observer Insights (F)		
業務推進	Watchにより業務推進の機会と将来の方向性の見極めを見出します。		
新たな業務を開拓	Observer Analytics (P)	Watch Banking Premium (P)	UETRの分析 (S)
企業向け付加価値向上	企業取引用ダッシュボード (S)		

# 1. プロジェクト開始

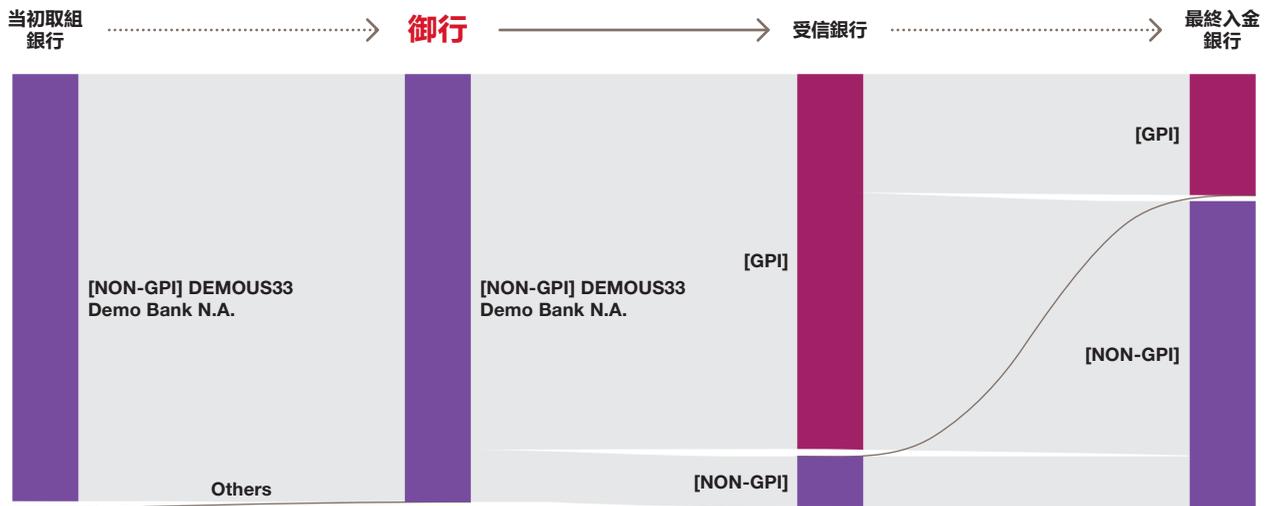
## a. 外国送金の状況把握とgpiの適用可能性分析

外国送金について8桁BIC毎、通貨別にgpi導入前後の仕向・被仕向取り扱い状況を分析することができます。中継銀行に関する分析も可能です。この分析結果をもとに通貨・送金ルート・コルレス先ごとにgpiを導入する計画が立案出来ます。全ての情報は実績に基づいた分析なので、コルレス先との具体的な数値に基づく交渉を可能にします。

このサービスには通貨別、コルレス先別のgpi送金について、gpiを利用済分と利用可能分を示す全体像の画面が含まれています。特定の仕向国や市場を選んで全ての対象コルレス先についてgpi対応がされている先の概要も提供されます。

### gpi ID カード

通貨を選択し、コルレス先にgpi送金が可能になるか、その割合を示します。  
通貨を選択し、最終受取人口座保有銀行までがgpiで可能になるか、その割合を示します。



本データ: Watch Banking AnalyticsのプレミアムサービスとSWIFT内部情報であるgpiを2017/8に採用予定の銀行情報(8桁BIC)との組み合わせ

この分析はgpi利用のどのステージでも利用可能で、gpi送金の増加の検討やコルレス先がgpiを利用するように働きかける際に便利です

### a. 企業取引実績に関する分析

企業取引分析用ダッシュボードであるBI Corporates Business Development Dashboardを使うとSWIFTを利用している企業、していない企業に関して対抗他行と比較してどの程度のシェアを持っているかが時系列で分析できます。この分析にgpiの要素を加えることにより、将来の企業取引増加のための分析が可能になります。

英語版 [Corporates Business Development Dashboard factsheet](#)のダウンロードはこちら。

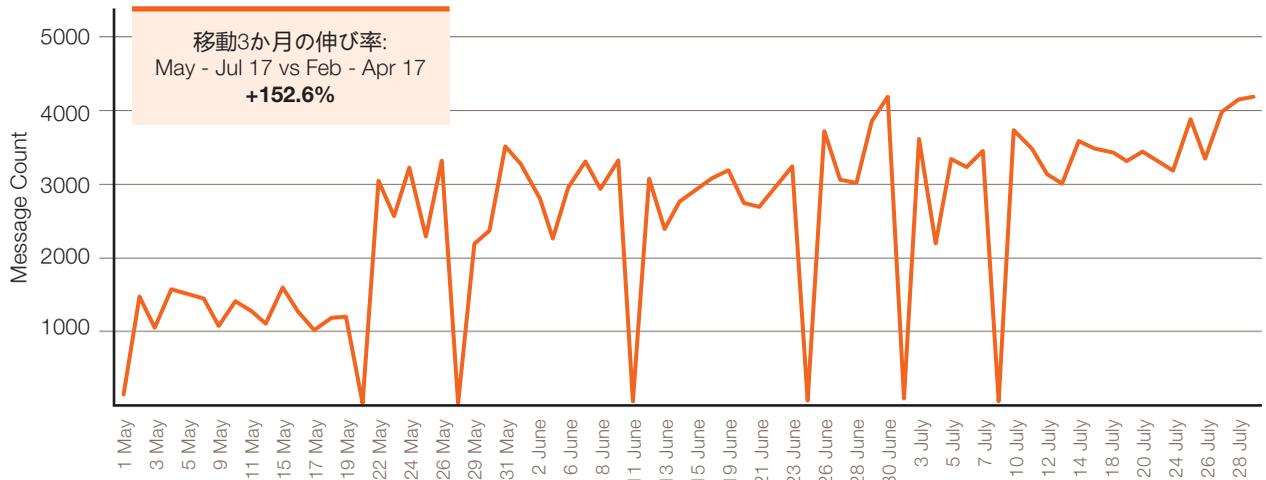
## 2. ライブまでの展開

### a. gpi送金の開始

gpiによる送金の取り扱い開始以降の段階としては、その取扱い量やgpiでない送金との比率がどのように推移しているか通貨毎、特定のルート毎にモニターができるようになります。これにより既存または新規コルレス先との異なるgpi送金の増加の戦略を練ることが可能になります。

gpi対応済み他行との比較を含めて、自行のgpi送金の実績と日次での取り扱い推移が毎月詳細にわたって分析可能になります。

### 過去3か月におけるgpi送金取り扱い推移



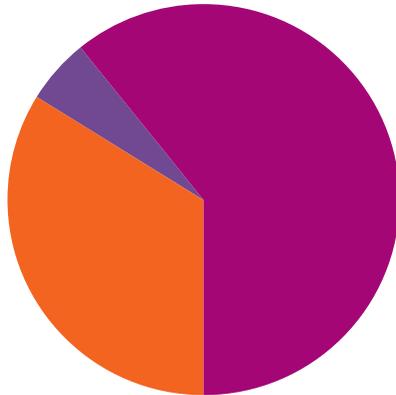
元データ: Watch Banking Analytics Premium (daily data)

### gpi/非gpiの比率分析

gpi対応済銀行からの被仕向送金分析

**gpi被仕向送金**  
7 273 (5%)

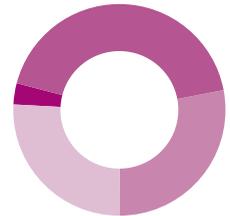
**gpi対応可能通貨ではあるが、  
gpiでない被仕向送金**  
85 301 (61%)



**非gpi通貨による被仕向送金**  
48 284 (34%)

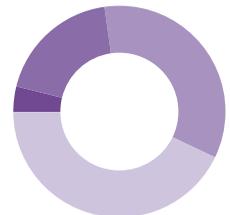
gpi対応可能通貨のうち非gpi日仕向送金の通貨別分布

**CHF**  
2 510 (3%)  
**EUR**  
36 766 (43%)  
**GBP**  
23 677 (28%)  
**USD**  
22 348 (26%)



gpi日仕向送金の通貨別分布

**CHF**  
313 (4%)  
**EUR**  
1 367 (19%)  
**GBP**  
2 473 (34%)  
**USD**  
3 120 (43%)



元データ: Watch Banking Analytics combined with SWIFT gpi directory

## b. gpi送金の品質モニター

gpiのためのSLAで定められた4つの要素である、スピード、追跡可能性、差引手数料の透明性および送金情報の保持についてどの程度守られているかもgpiの価値を示す要素です。Observer Insightsを利用すると、gpi仕向送金のSLAに対する対応状況をモニターし、gpiコミュニティ全体との比較も可能になります。

このサービスによりSLAに対応する水準の向上を図ることができ、gpiルールブックに対応した実装が可能になります。さらに、gpiを採用する銀行ネットワークにおける戦略作りにも役立ちます。

Observer Insightsはgpiに登録することで利用可能となります。

## 遵守状況のモニター

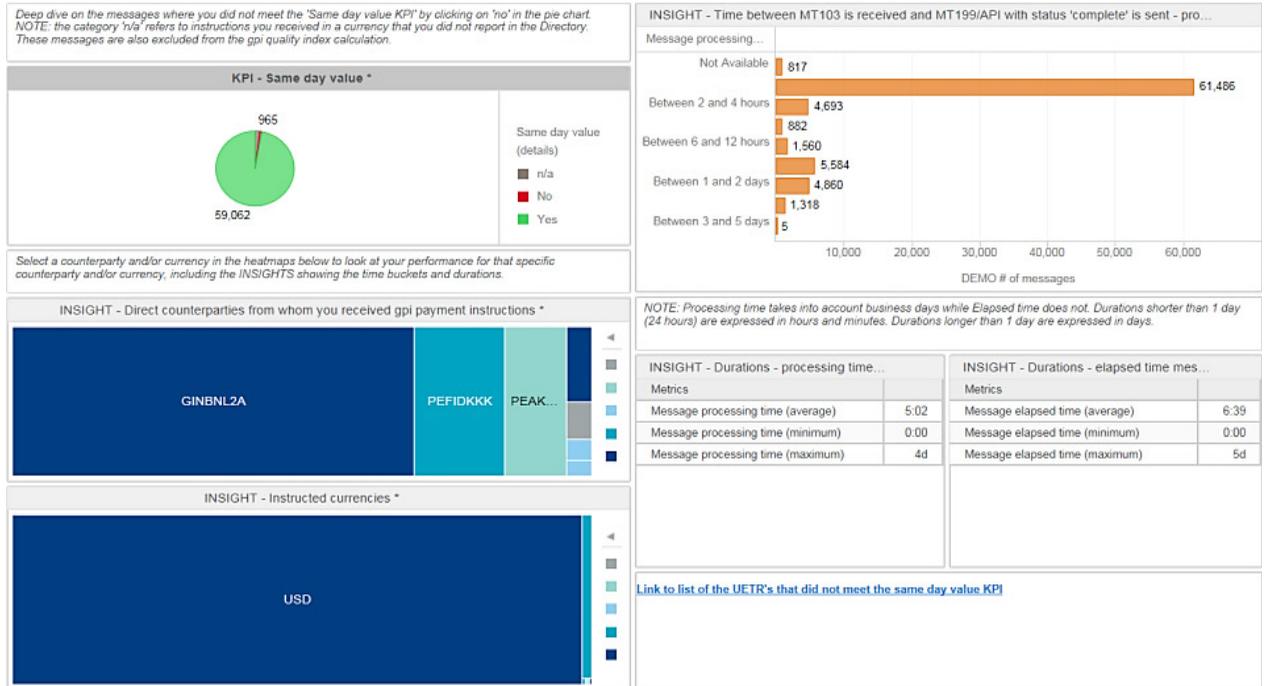
Access to more details by clicking on the BIC8

EXCEL EXPORT

DEMO Agent BIC8	Community Status	Community status duration (months)	gpi traffic you sent
PEAKCNBJ	✓	5	615,147
SDEBCNBJ	✓	5	143,207
GINBNL2A	✓	5	139,902
GOCRITMM	✓	5	134,299
SUMMUS3N	✓	4	115,039
PREMBE8B	✓	5	88,327
CELBUS33	✓	5	76,598
SWUBUS3N	✓	3	70,877
ORIGITMM	✓	5	67,906
PUBAESMM	✓	5	67,096
MEFIDK9K	✓	5	65,696
BEBASGSG	✓	5	52,643
PEFIDK9K	✓	5	34,752
SUMMUS3M	✓	4	32,158
FINBK9HH	✓	5	27,044
SUMMSGSG	✓	5	20,197

元データ: Observer Insights

## gpiによる他行払い被仕向送金受け付分の詳細分析



元データ: Observer Insights

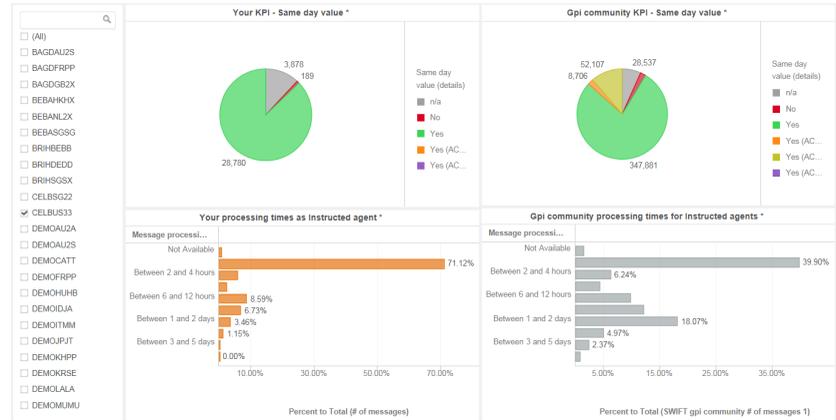
### 3. 業務推進

#### a. 業務拡大機会の発掘

Observer Analyticsにより多様な分析が可能となり業務拡大機会を見つけることができます。一例としては、UETRを使った分析、gpi市場慣行の理解、特定のルートにおける当日処理状況、gpiコミュニティとの比較などです。

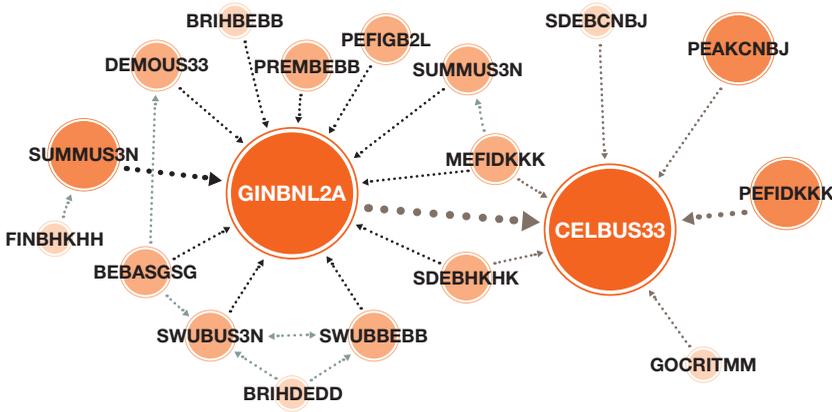
\*Observer Analytics は2018年第3四半期から提供をいたします。

#### 他行比較を含めた他行払い被仕向送金の当日処理状況の分析



元データ: Observer Analytics\*

#### 最終受益者取引銀行までのルーティング一覧



元データ: Observer Analytics\*



## 利用料金とご注文方法

より詳しい情報と利用料金はSWIFTの担当アカウントマネージャーにお問い合わせください。

その他のgpi用ビジネス・インテリジェンス製品については

[www.swift.com/BI-for-gpi](http://www.swift.com/BI-for-gpi) をご参照いただくか [watch@swift.com](mailto:watch@swift.com) にメールをお送りください。

## SWIFTのビジネス・インテリジェンス製品について

SWIFTのビジネス・インテリジェンス製品は2005年から提供され、多様なニーズにお応えできるよう継続的にバージョンアップが図られてきました。また直感的に利用しやすいユーザーインターフェースもその特徴の一つです。豊富な切り口により、通常の利用に加えてコンサルティングサービスの成果物にも応用されています。現在取引件数、取引通貨・金額の市場別、通貨別、地域別分析が可能で、送金、貿易、為替取引、証券取引を対象に提供されています。Watch Insightはグラフ化された業務分析ツールとしてコルレス関連取引のダッシュボードを提供しています。ビジネス・インテリジェンスのサービスはこれ以外に、SWIFT Economics, RMB Tracker, RMB Market Insights, FX Performance Insightsなど単なるデータ分析を超えたツールも提供しています。